

開 議

○梅津善之委員長 これから予算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員はございません。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

なお、小関秀一委員から、資料の配付について申出があり、会議規則第150条の規定により許可いたしましたので、ご報告いたします。

それでは、去る3月1日の本会議において予算特別委員会に付託になりました各会計予算案のうち、議案第3号 令和3年度長井市一般会計予算から議案第11号 令和3年度長井市下水道事業会計予算までの令和3年度各会計予算案9件について審査を行います。

審査日程につきましては、既に配付されております会議日程表のとおりでありますので、ご協力お願いいたします。

審査につきましては、初めに各会計予算の概要説明を受け、その後総括質疑及び細部審査を行う予定でありますので、あらかじめご了承をお願いいたします。

それでは、各会計予算の概要の説明を求めます。

議案第3号 令和3年度長井市一般会計予算

○梅津善之委員長 まず、議案第3号 令和3年度長井市一般会計予算の1件について。

鈴木嗣郎財政課長。

○鈴木嗣郎財政課長 おはようございます。議案

第3号 令和3年度長井市一般会計予算の概要につきましてご説明申し上げます。

予算書1ページをご覧ください。第1条、歳入歳出予算につきましては、予算の総額を歳入歳出それぞれ166億9,100万円と定めるものでございます。

第2条、第3条につきましては、それぞれ7ページの第2表、8ページ、9ページの第3表によるものといたしまして、第4条、第5条につきましては、それぞれ条文のとおり定めるものでございます。

なお、第4条につきましては、新庁舎及び給食共同調理場の整備に係る支出42億1,400万円と、そのほか、通常分の資金繰りで4月から5月にかけて必要な資金を55億円と見込み、これに10億円の当座借り越しを加えた65億円を最高額といたしましたものでございます。

次に、事項別明細書によりご説明いたします。

13ページへお進みください。歳入でございます。1款1項市民税につきましては、個人分で減収が見込まれ、法人分との合計を、14ページ、前年度対比7,932万6,000円減の12億5,032万円といたしました。2項固定資産税は、評価替えと新型コロナウイルス感染症対策で行われる税の軽減による減少を見込み、合計は、下のページ、4,854万3,000円減の13億5,113万2,000円といたしました。3項軽自動車税は、16ページにかけまして9,233万円、4項市たばこ税は、下のページにかけて1億9,171万8,000円、5項入湯税は167万3,000円、6項都市計画税は、18ページにかけまして1億2,634万8,000円と見込みました。

2款地方譲与税から11款交通安全対策特別交付金までにつきましては、国の地方財政計画、県の通知に基づいて、それぞれ増加、減少を見込んだところでございます。

まず、2款1項自動車重量譲与税は1億1,600万円、2項地方揮発油譲与税は4,100万

1,000円、3項森林環境譲与税は510万円。下のページ、3款1項利子割交付金は300万円。4款1項配当割交付金は500万円。5款1項株式等譲渡所得割交付金は700万円。6款1項法人事業税交付金は2,800万円。20ページ、7款1項地方消費税交付金は6億4,600万円。8款1項環境性能割交付金は1,300万円。9款1項地方特例交付金は2,770万円。令和3年度新設の2項新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金は4,400万円。下のページ、10款1項地方交付税につきましては、1億1,000万円減を見込みまして41億7,000万円とし、11款1項交通安全対策特別交付金は400万円といたしました。

12款1項負担金は、22ページにかけまして、7,393万3,000円。

13款1項使用料は、合計が、下のページ、8,244万6,000円、2項手数料は、合計を24ページ4,012万3,000円といたしました。

下のページの14款1項国庫負担金は、自立支援給付費負担金2億6,428万5,000円、子どものための教育・保育給付交付金3億9,903万9,000円、児童手当扶助費負担金2億3,437万6,000円、生活保護費等負担金2億2,036万6,000円などで、合計12億6,457万円を見込んでおります。2項国庫補助金は、26ページ、1目では地方創生推進交付金など、2目では保育所等整備交付金1億5,090万円など、4目では社会資本整備総合交付金が、合わせて1億597万9,000円、このほか、3目、5目を合わせた合計は、下のページ、6億1,235万円減の5億2,495万8,000円で、3項委託金は883万6,000円といたしました。

28ページ、15款1項県負担金は、1目のほか、2目の自立支援給付費負担金1億3,214万2,000円、子どものための教育・保育給付費負担金1億7,190万4,000円などで、5億3,419万1,000円。2項県補助金は、1目から32ページの8目まで合計が3億7,228万9,000円、3項委託金は、1

目から34ページの6目まで、合計7,047万円といたしました。

下のページ、16款1項財産運用収入は1,825万円、2項財産売却収入は422万5,000円と見込んでございます。

17款1項寄附金は、主に長井市ふるさと応援寄附金などで、14億4,749万円増の20億250万1,000円といたしました。

36ページの18款1項特別会計繰入金は、国民健康保険特別会計から3,283万7,000円、2項基金繰入金につきましては、6目、7目を新たに起こしたほか、主なものといたしまして、1目の公共施設整備基金から6,000万円、3目のふるさと応援基金から18億5,198万9,000円、8目の財政調整基金から1億3,000万円などで、11億6,124万6,000円増の21億1,191万5,000円を予定しております。

下のページ、19款1項繰越金は1億5,000万円。

20款1項延滞金、加算金及び過料は200万円、2項市預金利子は1万3,000円、3項貸付金元利収入は4,000万円、38ページ、4項雑入は、置賜広域病院企業団人件費負担金などで、合計が下のページ、2億2,152万1,000円といたしました。

40ページ、21款1項市債は、主なものが、1目では地方創生推進事業債など、2目では社会福祉施設整備事業債など、4目では道路橋りょう整備事業債1億2,090万円など、5目では防災施設整備事業債などがあり、7目では臨時財政対策債が5億1,600万円、このほか3目、6目を合わせた合計を56億4,330万円減の10億1,260万円としております。

続きまして、41ページから歳出でございます。1款1項議会費は、合計が、42ページ、1億7,950万6,000円。

2款1項総務管理費は、主なものは、51ページからあります6目で、52ページに記載のふる

さと納税事業31億318万円、54ページの地方創生推進交付金事業、下のページのオリンピック・パラリンピックホストタウン事業、56ページの旧長井小学校第一校舎外構整備事業、市営バス運行事業、下のページの山形鉄道経営改善事業、59ページの魅力ある地域づくり推進事業、60ページのコミュニティセンター管理運営事業、7目では、下のページの基幹系と情報系のシステム整備推進事業など、以下11目まで、合計は66ページでございますが、18億4,977万3,000円減の48億3,416万5,000円でございます。2項徴税費は、合計が68ページ、1億5,019万3,000円、下のページ、3項戸籍住民基本台帳費は、合計が70ページ、1億1,369万5,000円、4項選挙費は、下のページ、2目に衆議院議員総選挙費を新設し、72ページ、山形県知事選挙費が皆減で、合計が3,893万1,000円、5項統計調査費は、合計が74ページ、1,145万3,000円。6項監査委員費は、下のページにかけまして1,160万3,000円を計上してございます。

3款1項社会福祉費は、1目では77ページの国民健康保険事業1億4,777万7,000円など、2目では78ページの自立支援給付事業5億3,290万円のほか、障がい児通所給付事業、下のページの自立支援医療給付事業など、3目では、80ページの老人福祉施設入所事業や、下のページの介護保険特別会計繰出4億6,999万5,000円、後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金2億8,501万7,000円、82ページの後期高齢者医療特別会計繰出1億93万3,000円などのほか、下のページの6目では、重度心身障がい（児）者、子育て支援、それから独り親家庭等の医療給付事業が合わせて1億5,744万5,000円など、続く7目まで、合計は84ページ、8,394万2,000円増の22億9,951万9,000円を計上いたしました。下のページ、2項児童福祉費は、1目では中央児童センター管理運営事業、86ページの児童扶養手当支給事業、下のページ、子どものための教

育・保育給付事業8億6,637万6,000円、88ページの保育所等整備事業2億7,682万6,000円など、下のページ、2目では児童手当支給事業3億3,747万9,000円など、3目では児童センター管理運営事業2億824万9,000円、このほか、92ページの4目まで、合計は20億5,976万5,000円。下のページから94ページにかけて、3項生活保護費は、2目の扶助費などで合計3億6,951万円といたしました。

4款1項保健衛生費は、1目のほか、97ページの2目では予防接種事業、3目、4目に続き、99ページの5目では特定健康診査事業や100ページの健康増進事業など、以降、102ページの8目まで、合計は3億5,849万3,000円。2項清掃費は、1目と下のページの2目で一般廃棄物等収集運搬等事業のほか、104ページの置賜広域行政事務組合分担金1億6,049万1,000円などがあり、合計2億7,306万7,000円。3項病院費は、置賜広域病院企業団負担金で3億1,145万2,000円減の4億3,101万4,000円を計上いたしました。

下のページ、5款1項労働諸費は、勤労者生活支援事業などで4,584万8,000円。

6款1項農業費は、主なものは、2目では、108ページの下水道事業会計負担金など、6目では、113ページの多面的機能支払交付金事業1億3,927万8,000円など、以下、115ページの9目まで、合計は6,222万6,000円減の5億3,038万7,000円。2項林業費は、合計が118ページ、2,714万7,000円といたしました。

7款1項商工費は、1目のほか、2目では、下のページ、地場産業振興センター支援事業、観光交流センター事業、新型コロナウイルス感染症対策の利子補給など、120ページからの3目では、公園等維持管理業務、122ページの観光振興事業、124ページの地域連携DMO関連の地方創生推進交付金事業など、4目まで合計は、下のページ、5,362万3,000円増の5億

2,868万1,000円を計上いたしました。

126ページ、8款1項土木管理費は2,182万5,000円、2項道路橋りょう費は、1目のほか、下のページからの2目では橋梁長寿命化修繕事業、道路維持管理事業、128ページの道路除雪事業2億4,098万2,000円、下のページの道路舗装長寿命化事業など、130ページの3目では社会資本整備総合交付金事業など、合計が2億6,173万3,000円減の5億6,905万4,000円。下のページ、3項河川費は、合計が、132ページ、3,279万2,000円。4項都市計画費は、1目のほか134ページの2目が下水道事業会計負担金4億2,047万5,000円、以降、下のページの5目まで、合計は1億2,941万8,000円減の4億8,863万3,000円。136ページ、5項の住宅費は、1目では公営住宅等ストック総合改善事業など、下のページからの2目では、138ページにかけまして、住宅関連の各種補助事業などで1億2,045万5,000円を計上いたしました。

9款1項消防費は、1目で西置賜行政組合分担金5億6,131万1,000円を計上し、2目では、下のページの非常備消防管理運営事業など、3目では140ページの消防施設整備事業など、4目では142ページの新庁舎防災関係機器整備・移設事業など、合計7,205万1,000円増の7億5,834万8,000円といたしました。

10款1項教育総務費は、1目のほか、下のページから、2目では144ページの外国語指導助手派遣事業などで、3目までの合計、146ページで1億8,278万3,000円といたしました。下のページ、2項小学校費は、合計、150ページ、1億7,626万円、3項中学校費は合計が155ページ、1億3,817万1,000円、4項社会教育費は、157ページの4目で図書館運営事業、158ページからの5目になりますが、160ページの文教の杜管理事業など、下のページからの6目では、162ページの市民文化会館施設管理事業など、以降8目まで合計が、164ページ、4億3,581万

1,000円減の3億715万5,000円。5項保健体育費は、1目、2目のほか、168ページからの3目では、下のページの給食共同調理場維持管理運営等事業1億8,841万1,000円など、合計が12億1,578万6,000円減の2億9,904万6,000円を計上いたしました。

170ページの11款1項農林水産業施設災害復旧費は存目の計上で、12款1項公債費は、6,193万8,000円増の13億350万円、13款1項予備費は、3,000万円といたしました。

以上が令和3年度長井市一般会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第4号 令和3年度長井市国民健康保険特別会計予算

議案第8号 令和3年度長井市後期高齢者医療特別会計予算

○梅津善之委員長 次に、議案第4号 令和3年度長井市国民健康保険特別会計予算及び議案第8号 令和3年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の2件について。

金子 剛市民課長。

○金子 剛市民課長 おはようございます。議案第4号 令和3年度長井市国民健康保険特別会計予算の概要について説明いたします。

予算書の193ページをお開きください。第1条は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ前年度対比1億410万4,000円、4.2%減の23億6,015万8,000円と定めるものでございます。第2条は、債務負担行為について、第2表により定め、第3条は、各項間の経費の流用について、条文のとおり定めるものでございます。

以下、事項別明細書にて説明いたしますので、201ページをお開きください。歳入です。1款

1 項国民健康保険税は、202ページになりますが、合計で前年度対比574万円減の5億1,401万3,000円を計上しております。

2 款 1 項手数料は、前年同額の50万1,000円を計上しております。

3 款 1 項国庫補助金は、存目の計上でございます。

4 款 1 項県補助金は、203ページになりますが、保険給付費等の減により、前年度対比341万4,000円減の16億8,898万6,000円を計上しております。4 款 2 項財政安定化基金交付金は、存目の計上です。

5 款 1 項財産運用収入は、財政調整基金の利子収入で、前年同額の9万8,000円を計上しております。

204ページをお開きください。6 款 1 項一般会計繰入金は、前年度対比371万円減の1億4,759万円を計上しております。6 款 2 項基金繰入金は、歳出予算額に対する財源不足を補填するため、財政調整基金から所要額を繰り入れるもので、295万4,000円を計上しております。

7 款 1 項繰越金は、存目の計上です。

205ページをお開きください。8 款 1 項延滞金は、220万円を計上しております。2 項雑入につきましては、前年同額の381万3,000円を計上しています。

次に、歳出でございます。206ページをお開きください。1 款 1 項一般管理費は、国民健康保険関係の事務に要する経常的な経費で1,633万4,000円を計上しております。2 目国民健康保険団体連合会負担金は、国民健康保険団体連合会へ支払う負担金で207万6,000円を計上しております。207ページをお開きください。2 項徴税費は、国民健康保険税の賦課徴収に要する経費で179万9,000円を計上しております。3 項運営協議会費は、国民健康保険運営協議会に係る経費で19万4,000円を計上しております。

208ページをお開きください。2 款保険給付

費は、保険給付等に要する経費を推計し、各費目に計上したもので、1 項療養諸費は、前年対比92万円減の14億4,968万円。2 項高額療養費は、209ページになりますが、前年対比49万8,000円減の2億1,470万2,000円。3 項移送費は、前年対比1万9,000円減の10万1,000円。210ページをお開きください、4 項出産育児諸費は、前年対比45万円減の540万3,000円、5 項葬祭諸費は、前年同額の225万円、6 項傷病諸費は、新型コロナウイルス感染症対策として、令和2年度に引き続き計上するものです。

211ページをお開きください。3 款国民健康保険事業費納付金、1 項医療給付費分は、前年対比9,103万9,000円減の4億1,612万2,000円を計上しております。2 項の後期高齢者支援金等分は1億4,456万2,000円、3 項介護納付金分は5,194万3,000円を計上しております。

212ページをお開きください。4 款 1 項共同事業拠出金は、前年同額の2,000円を計上しております。

5 款 1 項財政安定化基金拠出金は、存目の計上です。

6 款 1 項特定健康診査等事業費は、国民健康保険被保険者の特定健康診査等に要する事業費相当額を一般会計に繰り出すもので、前年対比24万6,000円増の2,439万4,000円を計上しております。213ページをお開きください。2 項保健事業費は、健康づくり事業や若年者健診事業といった各種保健事業に係る事業費で、前年対比21万円減の1,666万2,000円を計上しております。

214ページをお開きください。7 款 1 項基金積立金と8 款 1 項財政安定化基金償還金は、存目の計上でございます。

9 款 1 項償還金及び還付加算金は、国民健康保険税の還付金などで、215ページになりますが、330万1,000円を計上しております。9 款 2 項貸付金は、前年同額の50万円、3 項指定交付

費給付金は、前年同額の1万円を計上しております。

216ページをお開きください。10款1項予備費は、前年同額の1,000万円を計上しております。

以上が令和3年度長井市国民健康保険特別会計予算の概要でございます。

続きまして、議案第8号 令和3年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の概要についてご説明いたします。

281ページをお開きください。第1条は、予算の総額を歳入歳出それぞれ前年度対比265万3,000円、0.7%増の3億6,772万8,000円と定めるものでございます。第2条は、債務負担行為について、第2表により定めるものでございます。

以下、事項別明細書にて説明いたしますので、287ページをお開きください。まず、歳入です。1款1項後期高齢者医療保険料は、前年度対比472万6,000円増の2億6,637万1,000円を計上しております。

2款1項手数料は、前年度同額の5万1,000円でございます。

3款1項一般会計繰入金は、前年度対比207万2,000円減の1億93万3,000円を計上しております。

288ページをお開きください。4款1項繰越金は、存目の計上です。

5款諸収入は、いずれの項も前年同額ですが、預金利子の項は、収入がないことから削除となります。

次に、歳出についてご説明いたします。290ページをお開きください。1款1項総務管理費は、後期高齢者医療に関する事務に要する経常的な経費で、前年同額の48万5,000円でございます。1款2項徴収費は、後期高齢者医療保険料の賦課徴収に要する経費で、前年対比20万5,000円減の459万2,000円を計上しております。

291ページをお開きください。2款1項後期高齢者医療広域連合納付金は、保険料等負担金と保険基盤安定制度分、事務費負担金で、前年対比285万8,000円増の3億6,234万1,000円を計上しております。

3款1項償還金及び還付加算金は、前年同額の31万円を計上しております。

以上が令和3年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第5号 令和3年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算

○梅津善之委員長 次に、議案第5号 令和3年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算の1件について。

新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 それでは、議案第5号 令和3年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

219ページをお開きください。第1条でございますが、歳入歳出予算総額を、それぞれ2億1,673万6,000円と定めるものでございます。前年度対比5,754万7,000円の増でございます。

次に、事項別明細書によりご説明申し上げます。225ページをお開きください。歳入でございます。主な項目を申し上げます。1款1項1目山形鉄道運営助成費負担金でございますが、7,916万4,000円で、これは県及び沿線自治体の財政支援に基づくものでございまして、山形県南陽市、白鷹町、川西町からの負担金を見込んだものでございます。前年度対比1,759万2,000円の増でございます。

3款1項1目一般会計繰入金でございますが、

長井市の山形鉄道運営助成費負担分2,883万6,000円を一般会計から繰り入れするものでございまして、前年度対比640万8,000円の増でございます。3款2項1目基金繰入金でございますが、山形鉄道運営助成費といたしまして、令和3年度の支援額1億868万6,000円を基金より繰り入れするものでございまして、前年度対比3,354万7,000円の増でございます。

続きまして、226ページをご覧ください。歳出でございます。1款1項1目運営助成費といたしまして1億868万6,000円を計上いたしました。前年度対比3,354万7,000円の増でございます。この金額は、令和3年度からの新たな山形鉄道経営改善計画に基づきまして運営助成費を計上するものでございます。

次に、2款1項1目基金積立金でございますが、各自治体からの負担金と長井市の一般会計からの繰入金と基金の利子の合計1億805万円を基金に積み立てするもので、前年度対比2,400万円の増でございます。

以上が令和3年度山形鉄道運営助成事業特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第6号 令和3年度長井市訪問 看護事業特別会計予算

○梅津善之委員長 次に、議案第6号 令和3年度長井市訪問看護事業特別会計予算の1件について。

小林克人健康課長。

○小林克人健康課長 議案第6号 令和3年度長井市訪問看護事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

227ページをお開きください。第1条の歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ前年度対

比726万8,000円、22%減の2,582万2,000円といたすものでございます。

それでは、事項別明細書によりご説明申し上げますので、233ページをお開きください。歳入でございますが、1款1項療養費交付金は、前年度対比4万8,000円増の1,692万3,000円。2款1項利用料は、前年度対比1万円増の204万円。3款1項一般会計繰入金は、前年度対比732万円減の675万6,000円。4款1項繰越金は、前年度同額の10万円を計上いたすものでございます。234ページをお開きください。5款1項雑入は、前年度対比6,000円減の3,000円を計上いたすものでございます。

続きまして、歳出についてご説明申し上げます。235ページをご覧ください。1款1項事業費に前年度対比726万8,000円減の2,582万2,000円を計上いたすものでございます。

以上、令和3年度長井市訪問看護事業特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第7号 令和3年度長井市介護 保険特別会計予算

○梅津善之委員長 次に、議案第7号 令和3年度長井市介護保険特別会計予算の1件について。梅津義徳福祉あんしん課長。

○梅津義徳福祉あんしん課長 議案第7号 令和3年度長井市介護保険特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

予算書245ページをご覧ください。第1条の歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ33億4,138万6,000円と定めるもので、前年度比0.9%、3,077万6,000円の減でございます。第2条につきましては、第2表債務負担行為により、第3条につきましては、条文のとおり定め

るものでございます。

それでは、事項別明細書によりご説明申し上げますので、253ページをご覧ください。初めに、歳入でございますが、1款1項介護保険料は第1号被保険者保険料で、前年度比396万2,000円増の6億4,378万7,000円でございます。

2款1項手数料は督促手数料で、前年同額の7万円で、3款1項国庫負担金は、前年度比121万3,000円減の5億5,605万4,000円を計上し、254ページの2項国庫補助金は、前年度比473万8,000円減の2億5,767万5,000円でございます。

4款1項支払基金交付金は、前年度比834万5,000円減の8億6,558万2,000円でございます。

5款1項県負担金は、前年度比204万8,000円減の4億5,649万4,000円計上し、下のページの2項県補助金は、前年度比180万2,000円減の2,696万3,000円でございます。

6款1項財産運用収入は、基金積立金利息収入で56万7,000円。

7款1項一般会計繰入金は、保険給付費に対する市の法定負担分で、前年度比587万3,000円減の4億6,999万5,000円でございます。256ページに移り、2項基金繰入金は、介護給付費準備基金繰入金で、前年度比957万9,000円減の5,213万5,000円計上し、8款1項繰越金及び9款1項延滞金、加算金及び過料は、存目の計上でございます。9款2項雑入は、前年度比140万2,000円減の1,206万2,000円を計上いたしますのでございます。

続いて、257ページをご覧ください。歳出についてご説明申し上げます。1款1項総務管理費は、前年度比370万6,000円減の683万2,000円、2項徴収費は、介護保険料の賦課徴収経費で、前年度比3万7,000円減の114万円でございます。258ページの3項介護認定審査会費は、前年度比84万8,000円増の2,246万7,000円、下のページに移りまして、4項趣旨普及費は20万円、5項高齢者福祉推進会議費は16万1,000円計上し、

2款1項介護サービス等諸費は、260ページにかけてですが、要介護認定者に対する保険給付費で、前年度比482万6,000円増の28億7,991万2,000円、2項介護予防サービス等諸費は、次のページにかけて、要支援認定者に対する保険給付費で、前年度比1,219万1,000円減の5,182万1,000円、3項その他諸費は、審査支払手数料で267万2,000円、4項高額介護サービス等費は、前年度比237万2,000円増の5,200万円を計上いたしました。262ページの5項高額医療合算介護サービス等費は、前年度比200万円増の1,000万円を計上し、6項市町村特別給付費は、前年度同額の10万円、7項特定入所者介護サービス等費は、次のページにかけてですが、前年度比687万6,000円減の1億1,912万4,000円を計上いたしました。

3款1項介護予防・生活支援サービス事業費は、264ページにかけてでございますが、それぞれの事業の精査を行い、合計は前年度比2,650万3,000円減の5,048万4,000円でございます。2項一般介護予防事業費は、下のページにかけてですが、一般高齢者を対象にした介護予防教室やサロン事業の委託料などで、前年度比441万6,000円増の5,124万7,000円でございます。266ページに移りまして、3項包括的支援事業・任意事業費は、1目総合相談事業費から、ページ飛びまして、270ページの8目地域ケア会議推進事業費まででございますが、合計で429万円増の8,220万9,000円でございます。4項その他諸費については、審査支払手数料で14万9,000円。

4款1項基金積立金は、56万7,000円でございます。

下のページに移り、5款1項償還金及び還付加算金は、前年度同額の30万1,000円。

6款1項予備費につきましても、前年度同額の1,000万円でございます。

以上が令和3年度長井市介護保険特別会計予

算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第9号 令和3年度長井市宅地 開発事業特別会計予算

○梅津善之委員長 次に、議案第9号 令和3年度長井市宅地開発事業特別会計予算の1件について。

佐原勝博建設課長。

○佐原勝博建設課長 議案第9号 令和3年度長井市宅地開発事業特別会計の予算の概要につきましてご説明いたします。

293ページをご覧ください。歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1億255万8,000円といたすものでございます。前年度比1億189万3,000円の増でございます。

事項別明細書にてご説明いたしますので、299ページをお開き願います。歳入でございますが、1款事業収入、1項1目宅地売払収入につきましては6,316万3,000円を計上いたしました。これにつきましては、緑町地内への宅地開発事業により分譲を予定している17区画のうち、令和3年度中の売買成立分といたしまして、11区画分の宅地売払収入を見込んだものでございます。前年度比6,316万3,000円の増でございます。

2款財産収入、1項1目利子及び配当金につきましては、基金運用による利子といたしまして、前年度同額の1,000円を計上するものでございます。

3款繰入金、1項1目宅地開発基金繰入金につきましては、宅地開発事業費及び公債費の充当財源といたしまして119万4,000円を計上するものでございます。前年度比53万円の増でございます。

4款市債、1項1目宅地開発事業債につきましては、宅地開発事業費の充当財源といたしまして3,820万円を計上するものでございます。前年度比3,820万円の増でございます。

続きまして、歳出につきましてご説明いたしますので、300ページをご覧ください。1款宅地開発事業費、1項1目宅地開発総務管理費につきましては、宅地開発総務管理費行政事務経費に報償費16万4,000円、修繕料50万円、緑町地内宅地分譲販売に係る費用としまして、広告料55万円、手数料379万円、不動産鑑定料32万円、新聞折込業務委託料47万円、宅地開発基金積立金6,316万4,000円を計上し、1項宅地開発総務管理費を6,895万8,000円といたすものでございます。前年度比6,829万3,000円の増でございます。2項1目宅地造成費につきましては、緑町地内宅地開発整備に係る費用としまして、宅地造成費に手数料14万8,000円、確定測量業務委託料86万2,000円、工事請負費3,054万円、公共下水道受益者負担金161万7,000円を計上し、2項宅地造成費を3,316万7,000円といたすものでございます。前年度比3,316万7,000円の増でございます。

301ページをご覧ください。2款1項2目利子につきましては、宅地開発事業債に係る長期債利子43万3,000円を計上し、1項公債費を43万3,000円といたすものでございます。前年度比43万3,000円の増でございます。

以上、令和3年度長井市宅地開発事業特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第10号 令和3年度長井市水道事業会計予算

議案第11号 令和3年度長井市下水道事業会計予算

○梅津善之委員長 次に、議案第10号 令和3年度長井市水道事業会計予算及び議案第11号 令和3年度長井市下水道事業会計予算の2件について。

蒲生浩美上下水道課長。

○蒲生浩美上下水道課長 議案第10号 令和3年度長井市水道事業会計予算の概要についてご説明申し上げます。

予算書の303ページをお開き願います。第2条の業務の予定量につきましては、予算編成時における状況等から、給水戸数を1万180戸、年間総給水量を、給水人口の減少等を加味し、297万立方メートルと推計いたしました。主な建設改良事業といたしましては、配水施設整備費で1億9,018万8,000円、資産購入費では2,876万8,000円を予定してございます。

第3条の収益的収入及び支出でございますが、第1款の水道事業収益の合計を前年度対比904万8,000円減の6億8,583万5,000円と予定し、支出につきましては、1款の水道事業費用の合計を前年度対比710万3,000円減の6億484万7,000円と予定いたしましたところでございます。収支差引きでございますが、8,098万8,000円の利益を見込んだ予算といたしました。

304ページをお開き願います。第4条の資本的収入及び支出でございます。収入では、第1款の資本的収入に対前年度比100万円減の2億130万円を予定し、支出につきましては、1款資本的支出の合計を対前年度比3,794万9,000円減の5億2,714万8,000円と予定いたしました。収支差引きの結果、不足する財源3億2,584万8,000円につきましては、当年度分の消費税及び地方消費税、資本的収支調整額並びに過年度及び当年度分の損益勘定留保資金と利益剰余金をもって補填する予定でございます。

第5条から第9条までにつきましては、それぞれ条文及び表のとおり定めるものでござい

す。

次に、実施計画説明書によりご説明申し上げます。338ページをお開き願います。こちらは消費税込みの金額となっております。初めに、収益的収入及び支出でございますが、収入の1款1項営業収益の内訳でございますが、1目給水収益につきましては、前年度対比160万円減の6億2,440万円を見込み、2目の加入金は504万3,000円、4目その他営業収益は、一般会計負担金や各種手数料、下水道使用料等の収納業務受託料等で、前年度対比315万7,000円減の1,591万9,000円を見込んでございます。339ページの2項営業外収益では、3目の長期前受金戻入益に前年度対比491万2,000円減の3,826万7,000円を計上するなどいたしました。

340ページをお開き願います。支出でございます。1款1項営業費用でございますが、1目浄水及び配給水費では、職員人件費のほか、主なものといたしまして、委託料では上水道施設運転業務委託料5,512万7,000円、水道法の改正により整備が義務づけられました水道施設台帳の整備業務委託料2,619万8,000円など、委託料で前年度対比2,087万円増の1億236万7,000円、341ページでございますが、修繕費に3,025万円、動力費に3,900万円などを計上してございます。342ページをお開き願います。3目の業務及び総係費では、職員人件費のほか、収納取扱金融機関取扱手数料など手数料284万9,000円、343ページの置賜広域行政事務組合電算事務分担金などの負担金613万9,000円などを見込み、4目の減価償却費を前年度対比821万5,000円減の2億6,180万4,000円、5目資産減耗費は、532万6,000円を見込んでございます。

344ページをお開き願います。2項の営業外費用でございますが、1目支払利息では、企業債利息など、前年度対比734万2,000円減の5,948万7,000円を、2目雑支出、3目消費税は前年度同額を計上してございます。

次に、資本的収入及び支出についてご説明申し上げます。収入でございますが、2項の国庫補助金は、耐用年数を経過した基幹管路、こちらは平山浄水場から清水町浄配水場までの送水管でございますが、こちらの更新に係る国庫補助金を計上してございます。こちらは補助率が3分の1となる補助事業でございます。当該更新事業につきましては、令和2年度から令和6年度までの5か年事業として、継続して実施する予定でございます。

345ページをご覧ください。支出でございます。1款1項建設改良費につきましては、1目事務費に職員人件費など2,058万円を計上し、2目配水施設整備費は、国庫補助で行う老朽管の更新や道路改良に伴う給配水管の布設替え工事請負費等、前年度対比4,200万2,000円減の1億9,018万8,000円を、3目の資産購入費には、伊佐沢加圧ポンプ場の電気計装設備更新や量水器等の購入費など、前年度対比513万7,000円減の2,876万8,000円を計上したところでございます。

以上が令和3年度長井市水道事業会計の予算の概要でございます。

続きまして、議案第11号 令和3年度長井市下水道事業会計予算の概要につきましてご説明申し上げます。

347ページ、お開き願います。第2条の業務の予定量につきましては、予算編成時における各事業の状況等から接続戸数、有収水量等を推計してございます。主要な建設改良事業といたしましては、公共下水道事業では、管渠建設事業に5,660万円、管理センター建設費に1億5,658万円、農業集落排水処理施設事業費に8,760万円、浄化槽事業では、浄化槽整備費に6,900万円を予定してございます。

第3条の収益的収入及び支出でございますが、収入では、1款公共下水道事業収益に前年度対比684万円減の6億2,406万7,000円を計上する

など、1款から4款まで合わせた収益的収入の合計を、こちらは347ページになりますが、前年度対比1,968万9,000円減の9億1,090万4,000円と予定いたしました。

支出につきましては、1款の公共下水道事業費用を前年度対比815万8,000円減の6億2,274万9,000円とし、こちらにも1款から4款までの収益的支出の合計では前年度対比804万8,000円減の9億468万8,000円と予定したところでございます。収支差引きにつきましては621万6,000円の利益を見込んだところでございます。

349ページでございますが、第4条の資本的収入及び支出でございます。収入の1款公共下水道事業資本的収入を前年度対比9,667万2,000円増の4億5,752万6,000円とし、1款から4款までの資本的収入の合計を前年度対比4,769万5,000円増の6億7,452万3,000円といたしました。

支出につきましては、1款の公共下水道事業資本的支出を前年度対比1億108万5,000円増の7億4,506万4,000円とし、1款から4款までの資本的支出の合計を、前年度対比4,465万8,000円増の10億5,279万4,000円といたしました。収支差引きの結果、不足する財源3億7,827万1,000円につきましては、当年度分の消費税及び地方消費税、資本的収支調整額並びに当年度分損益勘定留保資金、当年度利益剰余金処分額をもって補填する予定でございます。

第5条から第10条までにつきましては、それぞれ条文及び表のとおり定めるものでございます。

次に、実施計画説明書によりご説明申し上げます。380ページをお開き願います。こちらにも消費税込みの金額となっております。初めに、収益的収入及び支出でございますが、収入の1款1項営業収益は、前年度対比1,181万4,000円増の3億2,376万4,000円を計上いたしました。

1目の下水道使用料でございますが、こちらは

前年度の実績などから推計し、前年度対比165万9,000円増の3億312万6,000円と見込み、4目の他会計負担金は、雨水処理に係る義務的経費としての一般会計負担金2,036万9,000円となっております。2項の営業外収益は1,865万4,000円減の3億30万3,000円で、こちらは一般会計補助金、長期前受金戻入益などを計上してございます。

381ページの2款1項営業収益でございますが、こちらは特環公共下水道使用料を1,262万3,000円と見込み、2項の営業外収益は、一般会計補助金の減少等を見込み、前年度対比898万8,000円減の5,405万8,000円を計上してございます。

3款1項営業収益は、農業集落排水使用料を前年度対比135万8,000円減の4,754万3,000円と見込み、382ページ、お開き願います、2項営業外収益は、一般会計補助金等の減額を見込み、887万6,000円減の8,012万5,000円を計上し、4目では消費税還付金50万円を計上してございます。

次に、4款1項営業収益でございますが、浄化槽設置基数の増加により、前年度対比289万5,000円増の5,214万2,000円を計上してございます。2項の営業外収益は485万8,000円増の4,034万6,000円で、1目の国県補助金は、くみ取り単独層からの転換に係る県補助金となっております。383ページの5目消費税還付金は245万1,000円を計上いたしました。

次に、支出でございます。1款では、1項1目管渠管理費は、管渠、水路の維持管理費用でございます。2目の管理センター費は、公共下水道管理センターの備用品費や光熱水費、384ページをお開き願います、運転・保守点検業務委託料などで、前年度対比143万2,000円減の8,553万8,000円。3目の総係費には、職員人件費、使用料徴収等事務委託料、置広共同処理事務分担金等で2,426万9,000円を計上してござい

ます。385ページの4目減価償却費は、前年度対比238万4,000円減の4億3,594万1,000円を計上し、1項営業費用の合計を前年度対比370万4,000円減の5億5,319万9,000円といたしました。2項1目支払利息では、企業債の利息等5,224万9,000円を、3目の消費税は1,652万8,000円を見込み、2項の営業外費用の合計を前年度対比54万6,000円減の6,878万2,000円といたしました。

次に、2款でございます。1項1目管渠管理費は、管渠等の維持管理費用でございます。386ページをお開き願います。2目の管理センター費では、公共下水道管理センターの備用品費や運転・保守点検業務委託料の特環事業分の負担分として356万3,000円を、3目の総係費には、次のページにかけてとなりますが、職員人件費など374万8,000円、4目の減価償却費は3,934万5,000円を計上し、1項の営業費用の合計では4,966万3,000円を計上いたしました。2項の営業外費用でございますが、こちらは1目支払利息に1,598万6,000円、3目の消費税に98万円を計上し、2項の合計では1,698万6,000円としたところでございます。

次に、3款でございますが、1項1目今泉処理施設管理費に1,930万3,000円、388ページになります。大久保処理施設管理費には921万3,000円を計上し、3目の総係費では、職員人件費のほか使用料徴収等事務委託料、置広共同処理事務分担金等で、こちらは前年度対比244万円増の937万3,000円を計上してございます。389ページの4目減価償却費は、前年度対比715万円増の7,755万7,000円とし、1項営業費用の合計では、前年度対比946万4,000円増の1億1,544万6,000円といたしました。2項1目支払利息につきましては、201万円減の995万7,000円となっております。

続きまして、4款浄化槽事業費用でございます。1項1目浄化槽管理費では、浄化槽保守点

検清掃業務委託料など、前年度対比248万3,000円増の4,844万8,000円を、2目の総係費には51万8,000円、390ページをお開き願います、3目の減価償却費は、147万8,000円増の3,322万5,000円を計上し、1項の営業費用の合計は、前年度対比397万1,000円増の8,219万1,000円としたところでございます。2項1目の支払利息につきましては548万3,000円、2目補助金は、浄化槽転換事業費補助金等、前年同額を計上し、2項営業外費用の合計を18万4,000円減の746万4,000円としたところでございます。

次に、資本的収入及び支出についてご説明申し上げます。

収入でございます。1款の公共下水道事業では、建設改良事業の財源として、1項企業債を前年度対比1億3,020万円増の1億7,580万円、391ページの2項1目の受益者負担金は293万6,000円、3項1目国庫補助金は、こちらは公共下水道管理センターの改築更新に係る防災・安全交付金7,450万円並びに下水道事業耐水化計画策定に係る防災・安全交付金1,000万円の、合わせて8,450万円を、2目他会計補助金は、一般会計からの補助金で、7,957万1,000円減の1億9,429万円を計上してございます。

2款の特定環境保全公共下水道事業でございますが、1項に企業債260万円、2項に受益者負担金133万円、3項の一般会計補助金は、前年度対比100万2,000円増の1,834万5,000円としてございます。

次、3款でございます、392ページをお開き願います。1項の企業債に前年度対比2,880万円減の4,410万円、2項負担金を51万円、3項1目国庫補助金につきましては、今泉処理施設の機能強化事業、機械電気設備更新工事に係る農山漁村地域整備交付金を3,342万5,000円減の4,350万円を計上し、2目他会計補助金は、一般会計からの補助金3,583万3,000円を計上してございます。

4款の浄化槽事業資本的収入でございますが、こちらは1項の企業債を5,020万円、2項負担金828万円、3項1目国庫補助金は、浄化槽設置に係る循環型社会形成推進交付金1,229万9,000円を予定してございます。

393ページをご覧ください。支出でございます。1款1項建設改良費につきましては、1目管渠建設事業費には5,660万円、主なものとしたしまして、下水道事業耐水化計画策定業務委託料2,000万円と宅地分譲等に伴う管渠布設工事費等の工事請負費を3,460万円計上してございます。2目の管理センター事業費は1億5,658万円で、公共下水道管理センターの水処理等及び汚泥等の改築更新工事業務委託料を1億4,300万円、管理センター内機器の更新工事費に1,358万円を計上いたしました。3目の建設総費は、職員人件費等を計上し、1項の合計は、前年度対比1億1,604万2,000円増の2億3,221万7,000円としたところでございます。394ページをお開き願います。2項の企業債償還金につきましては、前年度対比1,495万7,000円減の5億1,284万7,000円としてございます。

次に、2款1項建設改良費につきましては、1目の管渠整備費に公共ます等の設置工事請負費並びに管理センター内の機器の更新工事費、合わせて267万円、2項の企業債償還金は、90万円増の4,174万9,000円を計上してございます。

395ページになりますが、3款1項建設改良費につきましては、1目の処理施設事業費に8,760万円で、こちらは今泉機能強化事業実施設計業務委託料310万円、今泉処理施設の機械電気設備更新工事請負費を8,450万円計上してございます。2目の管渠整備事業費では、公共ますの設置工事費等150万円を計上し、1項の合計を前年度対比6,184万1,000円減の8,910万円といたしました。2項の企業債償還金につきましては、353万9,000円減の8,506万5,000円を計上してございます。

続きまして、4款1項建設改良費でございますが、1目の建設総務費は職員人件費等で、396ページをお開き願います、2目の浄化槽整備費では、新設浄化槽50基分の工事請負費6,900万円を計上し、1項の合計を前年度対比449万3,000円増の7,455万3,000円といたしました。2項企業債償還金につきましては、187万9,000円増の1,450万9,000円を計上してございます。

以上が令和3年度長井市下水道事業会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

令和3年度長井市各会計予算案に関する総括質疑

○梅津善之委員長 概要の説明が終わりました。

これから質疑を行います。

ここで、総括質疑の発言通告がありますので、順次ご指名いたします。

勝見英一郎委員の総括質疑

○梅津善之委員長 順位1番、議席番号2番、勝見英一郎委員。

○2番 勝見英一郎委員 早速ですが、質問に入らせていただきます。

まず最初に、5款労働費、1項労働諸費、1目労働諸費、003雇用対策事業180万円について、商工観光課長にお尋ねいたします。

最初の質問ですが、この雇用対策事業は、職業訓練法人長井職業訓練協会への職業訓練事業費補助ですが、近年の長井高等職業訓練校における職業訓練の実情はどのようになっているか、

在職者の受講状況、求職者が訓練後に市内企業に就職した人数等を踏まえてご答弁いただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

○梅津善之委員長 赤間茂樹商工観光課長。

○赤間茂樹商工観光課長 職業訓練法人長井職業訓練協会が運営いたします長井高等職業訓練校でございますけれども、この職業訓練につきましては、主に長井市、白鷹町、飯豊町及び長井職業訓練協会の会員である一部の南陽市で就業する技能職に対して訓練を行っているものでございます。

現在行っている主な訓練は、建築施工系、木造建築科の普通課程、これは2年間の期間になります。技能士補の国家資格を目指すものでございます。もう一つが短期課程、これは技能検定準備として、在職者の向上訓練でございますけれども、16時間から64時間の訓練になります。また、長井高等職業訓練校では、ポリテクセンター山形から委託訓練を実施しておりまして、合わせると3種類を行っているということになります。

このうち、ご質問いただきました訓練受講生の実情につきまして、普通課程と短期課程の部分について、状況をお答えしたいと思います。普通課程は2か年ですけれども、令和2年度は、令和元年度に入校された1名が2年目を迎えるはずでしたけれども、こちらが諸般の事情により登校できなくなっただけということで、2年度はゼロ名というふうなことになっております。近年の訓練生の在籍数ですけれども、令和元年度で3名、平成30年度で5名、平成29年度が3名というような状況になっているようです。

短期課程につきましては、いわゆる各組合の職人の技術向上が主な目的のものは、令和元年度は建築大工が3名、表具が11名でございました。もう一つの短期課程は情報処理科になっておりまして、2コースずつありましたが、1つは一般的な訓練で28名、専門的な応用部分